

Basic information

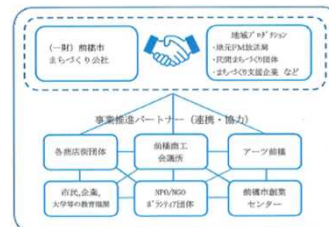
法人設立年月日	2011年2月7日
指定年月日	2018年12月18日
資本金等	基本財産 23,000千円
株主・構成団体等（出資割合）	前橋市（100%）
職員数	118名（うち正規職員78名、その他嘱託員等40名）

■法人の紹介

まちづくりの担い手として、行政の補完的機能を担いながら関係者調整を円滑に進めるとともに、まちづくり活動の中心となる推進主体として、まちなかの賑わいや交流の創出に寄与している。

■官民連携による事業推進体制

地域プロダクションと協働しながら、各分野の事業推進パートナーとともに事業を推進していきます。



■活動エリア（158ha）

前橋市アーバンデザインに定める策定区域（商業地、オフィス街、住宅地が複合するエリア）



Project

1 まちなか情報発信

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■まちなかイベント等の情報発信

情報ポータルサイト「まえばしigoo（イグー）」や前橋まちなか新聞、ラジオ、SNS等の各種媒体を活用し、まちなかで行う各種イベント等の情報を広く市民等へ発信します。



ポータルサイト「まえばしigoo」

2 イベント広場等の活用促進

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■まちなかイベント広場等の管理及び運営

都市利便増進協定制度を活用した広告看板事業を展開し、収益をイベント広場の管理や運営、その他まちづくり事業へ還元します。また、イベント開催などにより、まちなかの賑わいや交流の創出を目指します。



前橋中央イベント広場 広告看板



Hot topic

■公共空間を活用した各種事業を実施し、魅力ある公共空間づくりを推進します！

JR前橋駅周辺道路や商店街の道路及び公共地を活用した食事、休憩施設の設置や、河川空間を活用した地元作家等によるアート作品展示など、公共空間を活用した各種事業を進め、魅力ある公共空間づくりを推進します。



社会実験「広瀬川アートⅡ」



Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用	✓	2020年10月
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結	✓	2022年4月
⑤都市再生整備歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		

3 まちなかイベントの支援事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■イベント支援による地域活性化と賑わいづくり

地域資源や地域人材を活用し、まちなか活性化効果の高いイベント実施を計画する市民団体等を支援し、地域の活性化と賑わいづくりを目指します。



前橋バルストリート2022

4 コミュニティサイクルによる地域の活性化

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■まえばしシェアサイクル「コグベ」運営サポートによる地域の活性化

複数のサイクルポートで乗り捨て可能なコミュニティサイクルによる環境にやさしい交通手段の提供と交通アクセスの利便性の向上を図り、地域の活性化を目指します。



まえばしシェアサイクル「コグベ」



<https://www.maebashi-cc.or.jp/>